

令和6年度 繰 学校施設環境改善交付金事業

日高郡 日高川町 大字 土生 地内

大成中学校トイレ改修工事（校舎1階階段下・体育館）

工 事 仕 様 書

着手 令和 年 月 日

工 事 期 間 日

完成 令和 年 月 日

請 負 代 金 額 円 也

請 負 人 氏 名

監 督 員 氏 名 竹村 卓也

条 件 （裏面参照）

施 工 計 画 打 合 せ		
月 日	監 督 員	印
	請 負 人	印

- 条 件 ① 本工事の施工については「和歌山県土木工事共通仕様書」に基づき施工する事、特に下記事項について留意すること。
- ② 契約締結後直ちに監督員と工程、施工方法その他詳細について協議し、五日以内に工程表、並びに主任技術者届、現場代理人届を監督員に提出すること。
- ③ 生コンクリートの使用についてはJ I S表示許可工場で生産されたA種を使用することを原則とする。
- ④ コンクリートブロックの使用についてJ I S表示許可工場で生産されたブロックを使用しなければならない。
- ⑤ 工事が完成した時は工事完成届、工事の記録写真、工事日誌、その他提出すべき一切の書類を整備の上一括して監督員に速やかに提出すること。
- ⑥ 保安施設については「土木工事安全施工技術指針」に基づき施工するのは勿論であるが最小限下記の施設を施すと共に工事完了後は速やかに撤去すること。
- 1) 工事予告標示板50m先2枚、100m先2枚、200先 枚

2) 標示板（道路工事中） 枚

3) 警戒標識（213） 枚

4) 規制標識（329） 枚

5) 規制標識（311—E） 1枚

6) 保安灯 本

7) セフティコーン ケ

8) バリケード ケ

9) 誘導員 名
- ⑦ 工事完了後の保安施設及び工事用材料の撤去
- イ）特に保安施設（標示板及びその他の標識）の番線処理について法面等に放棄しないよう徹底すること。
- ⑧ 植栽等については枯死せぬように時期等を十分に考慮し施工すること。万が一枯死が確認されたときには、直ちに植栽しなおすこと。
- ⑨ 着手の際は、関係者（関係機関）と十分に打合せを行い、後において紛争のなきよう務めること。

- この工事（委託業務）の入札（又は見積書の提出）に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。
- ⑩ 毎月末の工事進捗状況と月間工程表等を提出するとともに、常時監督員と連絡をとり、工程管理については充分留意し施工すること。

工 事 年 度	令和6年度 繰
工 事 番 号	学校施設環境改善交付金事業
工 事 名	大成中学校トイレ改修工事（校舎1階階段下・体育館）
工 事 場 所	日高郡 日高川町 土生 地内

特 記 仕 様 書

日高川町のホームページに掲載している「共通特記仕様書」を特記仕様書とします。

【掲載場所】

役場HP → しごと・産業・観光 → 入札・契約 → 入札公告

条件明示書

(日高川町)

工事番号	令和6年度 繰 学校施設環境改善交付金事業	工事名	大成中学校トイレ改修工事（校舎1階階段下・体育館）
------	--------------------------	-----	---------------------------

	条件	現場条件	対策など特記事項
(1) 工程関係	1	早期完了の必要あり	・工期厳守。 ・繰越明許費の議決が得られた場合は延長できるものとする。
	2	月間工程表の提出	・月に1回工程会議を行うため、現在進行及び施工予定を明示した工程表を提出すること。
	3		
(2) 用地関係	1		
	2		
(3) 支承物件関係	1	水道管	・水道管が埋設されているため十分調査を行うこと。
	2		
(4) 周辺環境	1	その他	・工事看板・予告看板等設置等、地元周知を図り、現場着手すること。
	2	その他	・近隣事業所や団地への周知・連絡は徹底すること。
(5) 安全対策関係	1	その他	・工事箇所は作業完了後、バリケードで締め切り、工事看板・夜間灯具等を設置し、安全対策を行うこと。
	2	その他	・学校に居ながらの工事であることから、特に学生の通行に留意すること。
	3	その他	・生徒の施設内移動のための仮通路設置等、生徒の安全な通行に留意すること。
(6) 公害対策関係	1	その他	・作業時には、濁水が下流側へ流出しないように防止対策を行い施工すること。
	2		
(7) 品質及び技術管理関係について	1	その他	・土木工事請負必携に基づき適正に行うこと。
	2		
(8) 建設副産物対策関係	1		
	2		
(9) 現場使用材料	1		
	2		
(10) その他	1	路面対策	・車両タイヤに付着した泥は、一般道に出る前に洗浄し、通行時には埃等の対策を自主的に洗浄・散水を実施すること。
	2	養生等	・施工にあたり学校施設の一部を破損した場合には、責任をもって原形復旧すること（事前調査により報告のない場合）
	3	その他	・近接する別発注工事とは、密に連絡をとり、円滑に工事をすすめること。
	4	その他	・実際に利用する生徒や職員が快適に利用できるよう、学校側との調整と現場の確認を徹底すること（図面は参考図面）。
	5	その他	・埃等により汚れる可能性のある掲示物等への養生は徹底すること。 またそれ以外にも学校側からの要望等については対応すること。
	6	低入札関連	・調査基準価格を下回る価格で落札した場合においては、施工体制台帳（契約書の写しも含む。）及び施工体系図（以下「施工体制台帳等」という。）の監督員への提出に際して、その内容のヒアリングを監督員から求められたときは、受注者は応じなければならない。
	7	低入札関連	・調査基準価格を下回る価格で落札した場合においては、共通仕様書に基づく施工計画書の監督員への提出の際、その内容のヒアリングを監督員から求められたときは、受注者は応じなければならない。
	8	低入札関連	・前2項目の提出等の指示に違反し、施工体制台帳等及び施工計画書を提出せず、又はヒアリングに応じなかった場合には、日高川町工事請負契約指名停止規程（平成17年規程第24号）に該当するものとし、入札参加資格停止とする。

※1 特に条件明示のないものについては、「土木請負工事必携」（令和4年7月 和歌山県）によるものとする。

※2 対策案については、想定事項を記載。最終は監督職員との協議により決定するものとする。

※3 その他、現場条件により協議が必要な場合は、監督職員に申し出ること。